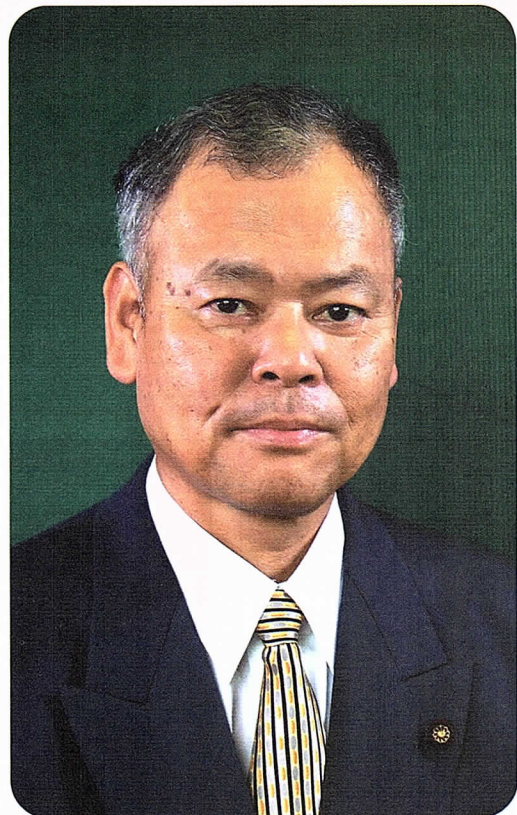


# 早川よしゆき 市政報告

## 第40号



**新年あけまして  
おめでとうございます**

**旧年中は  
大変お世話になりました**

**本年もどうぞよろしく  
お願いいたします**

昨年は市制施行100周年という記念すべき年を現職の議員として迎えることができました。加えて議員歴20年と重なり特別表彰を頂きました。皆様のお陰と深く感謝致します。

新たな100年に向か

い、新しい市長のもとでこれからの福山の為、未来の子どもたちの為に、更なる精進をする覚悟です。



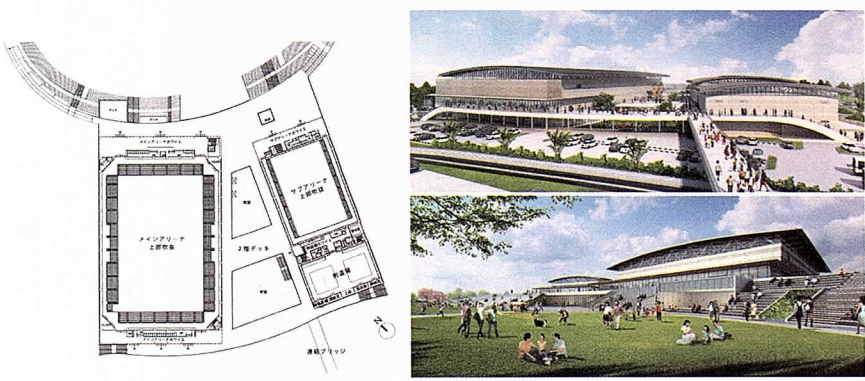
### 新年度福山市 総合体育館建設へ

福山市は競馬場跡地に市総合体育館の完成イメージを公表しました。芦田川につながる橋を建設し、河川敷と一体感のある設計。

競馬場跡地周辺道路整備の概要は新設延長約310m、改良延長約1220m。体育館は約15200㎡。メインコートとサブコートがあり、メインコートではバスケットボール等のコートが3面とれ、また有事の際、約3000人の一時避難者に対応でき、剣道場は約300人が寝泊まりできる避難所に。

概算事業費は周辺道路や基盤整備に約25億円。公園事業に約12億円、新総合体育館（建物本体）に約97億円合計約134億円。

平成28年度中に設計を終え、来年度中に建設工事を発注。完成は平成31年度中の予定。



### 福山市新年度財政見通し

現時点では歳入では個人市民税の増加、新増改築分の増加による固定資産税の増加などにより今年度を上回る予定で、その分地方交付税が減少し全体では今年度並みか。歳出は高齢化社会の進展の中で社会保障関係費は増加する見込み。見積基準は一般財源の10%に相当する額を節減対象とし、「5つの挑戦 推進枠」などの財源を確保する。

### 福山市プロ野球選手激励会

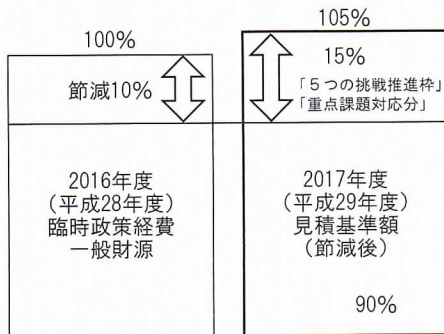
激励会が昨年12月18日(日)、市内の宴会場で開催されました。私は主催者の福山市プロ野球後援会の顧問をしています。会場には広島カープの中村恭平投手、他2名のカープ選手を招き、また特別ゲストとして高卒選手として初めて大リーグの選手になったマック鈴木さんも参加。約300名に及ぶ子どもやカープのファンで大変盛り上がりました。

元大リーグ投手のマック鈴木さんと



こうした活動を通じて、少しでも子どもたちが将来に夢を持ち、故郷福山に愛着と誇りを持つてくれればと願っています。

### 見積基準イメージ図



### 見直しの視点

- 事務事業費の20%見直しを行う  
(対象事業数は別途提示)
- 事業を新設する場合はスクラップアンドビルドを基本に、既存事業の廃止を検討
- 真に求められている行政サービスか検証
- データに基づく費用対効果の検証
- 類似・関連事業との調整

※新規事業や1,000万円以上の投資的経費は、局内で優先順位付けすること  
※新規・既存事業とも終期を設定すること

発行者  
福山市議会 水曜会  
市議会議員 早川 佳行

住所 福山市加茂町下加茂 1901  
電話 972-3195  
事務所 福山市加茂町上加茂 265  
電話 972-8999  
FAX 972-2093

早川佳行の  
主な役職  
63才

福山市議会議員  
六期目

水曜会会長  
建設水道委員会委員  
地方創生調査特別委員会委員

# 水曜会

第40号

平成29(2017)年1月発行

発行者 福山市議会 水曜会  
住所 〒720-8501  
福山市東桜町3番5号  
電話 084-928-1123  
FAX 084-920-1104



ばらのまち福山

## 十二月定例市議会

本会議は十二月一日開会。平成二十七年一般会計など12件の決算を認定。また、平成十八年度瀬戸川流域の浸水対策事業など一般会計補正予算案や、神辺診療所を本年度末で廃止する条例案など30議案を、賛成多数で可決しました。

災害対策・女性の就労支援・教育環境の充実などに、29億6339万円

本補正予算は、通常分



福山市議会 水曜会の面々

### 12月補正予算額

1次補正(全会計) 51億4,761万円  
2次補正(全会計) ▲3億3,556万円  
補正額総額 48億1,205万円

女性の就労支援とは、本市の若い女性が就学や就職で、市外への転出超過となっており、福山駅近くに交流拠点として「女子カフェ」を整備し、地元就職情報や地元の魅力の発信に努め、市内企業で働く事の意識醸成を図り、地元での女性の雇用の促進・定着を図る事業です。

として、瀬戸川流域の浸水対策調査など、安心・安全の為の事業費や、女性の就労支援費、教育環境の充実に向けての基金積立金です。  
また、国の二次補正予算分として、一億総活躍社会の実現の為のもので消費の底上げを図る為の給付措置や、保育の受け皿整備の為の施設整備費等です。  
水曜会は、いずれも市民生活の福祉向上に資する

### 福山市民病院附属神辺診療所を廃止する為の条例案を可決

るものであり、早急な実施を求め賛成しました。

三月末で、神辺診療所を廃止する為の条例案を賛成多数で可決しました。  
当診療所の周辺地域の医療環境は、周辺5km圏内には、30施設の医療機関が存在する状況にあり、公的医療機関としての存在意義がなくなっております。また、患者数の推移は、平成二十八年度の上半期では、開所時の6割となっております。  
公的医療機関の果たす

べき役割は、へき地医療を始め、救急医療など不採算な部門や、莫大な資本を要する高度先進医療を担うものです。  
現在、市民病院は、がん医療・救急医療・高度専門医療を大きな柱に、高度急性期等を担う地域の機関病院として、福山市内だけでなく、備後圏の公的医療機関として重責を担っています。

一方、神辺診療所の現状は、軽症な患者の診察など外来患者を中心とした診療が行われており、地域の開業医と同様の「かかりつけ医」としての役割しか担っていません。  
また、施設の老朽化や

### 12月一般会計補正予算(主な事業) 1次分

国の2次補正予算分	21億8,421万円
臨時福祉給付金	16億0,232万円
私立保育所施設整備費補助(2ヶ所)	3億9,209万円
認定こども園施設整備事業費(1ヶ所)	8,170万円
放課後児童クラブ整備費(2ヶ所)	7,300万円
燃油補給施設改築費補助(内海町)	3,510万円
通常分	29億6,339万円
安心・安全の実現(急傾斜地崩壊対策事業)	8,570万円
女性の就労支援	1,217万円
教育環境の充実(基金積立金)	4億0,404万円
公共事業等の追加(維持補修費など)	5,558万円
コミュニティの活性化(集会施設建設費)	271万円
寄附金対応	215万円
制度上補正を必要とするもの	23億5,757万円
その他	4,347万円

※本市の2次分の補正予算は、一般会計・特別会計・企業会計とも、人事院勧告や職員の中途退職・人事異動等の変動に伴うものが主なものであり、総額は▲3億3,556万円です。

### 一般質問に水曜会から6人が登壇 枝廣市長を質す

十二月議会の一般質問者は、左記の通りです。

- 高田健司
- 連石武則
- 榊原則男
- 木村秀樹
- 石口智志
- 喜田紘平

詳細は、二月一日発行の「福山市議会だより」に掲載されます。



建物の耐久性も新耐震基準を満たしておらず、昨年の建物緊急点検で、コンクリートの剥離などが見つかり、早急に今後の方向性を決定する必要があるためです。  
現在、受診をされている方々への対応も、希望される医療機関への紹介など、患者さんの意向に添いながら丁寧な対応に努めるとの事です。  
水曜会は、通院中の患者に対しては、責任をもつて希望される医療機関を紹介する事に努める事。跡地利用は、売却を基本としているが、地元住民の意見を十分に尊重し対応する事を求め、賛成しました。